

オーストラリア夏期英語研修報告書

システムデザイン学部航空宇宙システム工学コース

1年 朝野 萌々子

私はオーストラリアに約 1 ヶ月滞在し、マッコーリー大学で英語を学習しながら、その間様々なことを経験することができました。学校での授業、ホームステイ先での生活、休日や放課後の過ごし方を中心にご紹介していきます。

1. 授業

授業はマッコーリー大学英語研修センターで行われます。研修前に受けたテストによってクラス編成がされ、日本・韓国・中国など様々なバックグラウンドを持つ人たちと一緒に学べます。授業形式はNSEと似ていますが、それよりももっとアクティブな授業でした。ペアになって問題を考えたり、話し合ったりすることが多く、自分の考えを伝えることに四苦八苦しました。そして韓国・中国の子達はリアクションがとても速いです。先生の質問に対してすぐに反応し答えてしまうので、一方的な授業を受けなれてしまっている私はしばしば圧倒されました。これがよい刺激となり、もっと積極的に参加しようと思うようになってから、問いに対する瞬発力が格段に向上しました。また、休み時間にはクラスメイトとお互いの母語を教えあったり、趣味の話で盛り上がりもしました。英語で他言語を教わるのもなかなかおもしろく、英語よりも中国語・韓国語のボキャブラリーの方が増えた気がします。



Cockatoo Islandにて校外学習

2. ホームステイ

私にとっては初めての海外、初めてのホームステイだったのでとても緊張しましたが、ホストファミリーとの生活は本当に楽しく、逆ホームシックになるほどでした。夕飯を一緒に作ったり、ショッピングやドライブに出かけたり、リビングで映画を鑑賞したりなど、たくさんのすてきな時間を過ごしました。ホームステイ先には自分専用の部屋が用意されていますが、部屋に閉じこもるのはもったいないです。私はなるべくリビングに出て、家族の団欒に参加するよう心がけていました。意思の疎通はもちろん難しいです。上手く伝わらないことは何度もありましたが、辞書を片手に何とか伝えようと努力しました。ホストファミリーや現地の人との会話はとても勉強になります。会話を聞いてカジュアルな言

い回しを新たに知り、それをすぐに実際の会話の中で使うことで、楽しみながら自分の語彙力を向上できたと思います。

3. 休日・放課後の過ごし方

授業は平日の午前中のみだったので、フリータイムが多くありました。その時間は、マッコーリー大学にある充実した英語教材でリスニング・リーディングの勉強をしたり、クラスで仲良くなった韓国人の友達とカフェでおしゃべりしたり、観光名所をめぐるたりなど様々なことをして過ごしました。私が住んでいた Lane Cove という町はとてもきれいで、休日の朝はよく友達とお散歩にもいきました。また、オーストラリアは多民族国家なだけあり、いろいろな国のご飯を手軽に楽しめます。一風変わった日本食もあるので、試してみるのもおもしろいです。自然豊かで、様々なバックグラウンドを持った人たちと出会える、そんな魅力の詰まったオーストラリアを自由時間でたっぷり堪能できました。



放課後に Bondi Beach へ